

新潟県議会議員

笠原よしむね

KASAHARA YOSHIMUNE

県政活動報告

新潟県議会議員 笠原 義宗

一步前へ。

新潟県の今とこれからの動きを伝えます。

平成28年度新潟県一般会計予算

中越大震災復興基金償還
(3000億円)を除く

1兆3087億9千万円

6億1900万円増

速報

6月議会

補正予算決定する

歳出総額

議会費	1,428百万円
総務費	40,119百万円
県民生活・環境費	7,308百万円
福祉保健費	166,828百万円
労働費	2,020百万円
産業費	140,424百万円
農林水産業費	87,087百万円
土木費	141,593百万円
警察費	51,428百万円
教育費	219,792百万円
災害復旧費	7,651百万円
県債費	316,152百万円
諸支出金	125,920百万円
予備費	300百万円
歳出合計	1,308,790百万円

歳入総額

県税	264,072百万円	国庫支出金	151,602百万円
地方消費税清算金	80,244百万円	財産収入	3,987百万円
地方譲与税	38,360百万円	寄附金	45百万円
地方特例交付金	801百万円	繰入金	26,914百万円
地方交付税	265,200百万円	諸収入	163,661百万円
交通安全対策特別交付金	562百万円	県債	291,828百万円
分担金及び負担金	5,451百万円	繰越金	160百万円
使用料及び手数料	15,903百万円	歳入合計	1,308,790百万円

歳出のポイント

- 出会いの場を創出、子育て支援をはじめ、移住・定住の促進や雇用の場の確保など、人口減少対策につながる地方創生の取組を推進
- 地域産業の振興や個を伸ばす人づくりの推進など地域への投資を推進
- AI・IoTの活用等の新たな成長分野の育成など、地域経済の自立を目指した取組を展開
- 福祉・医療の充実や防災減災対策の推進など、県民の安全・安心の確保

よしむねチェック 人づくりへの投資

少子化対策モデル事業	180百万円
「あなたの婚活」応援プロジェクト	119百万円
子ども・子育て支援の推進	1,252百万円
U・Iターン支援	18百万円

よしむねチェック 2 産業分野への投資

AI・IoT活用ビジネス創出事業	40百万円
新潟の新しい米「新之助」デビュー戦略推進事業	278百万円



よしむねの
想いのね

南区の皆さんこんにちは。笠原義宗です。昨年は二期目の改選を迎え、無投票という形でしたが県議の席を頂きました。任期を1期4年と考えれば改選時は2年少しという状況でしたので、もう少し笠原を見つめようということなかなと思っておりますが、これから2期目の4年間県政や地元南区での政策を立案し自分から行動に移して参りたいと考えています。

4月14日熊本県を中心とした九州地方での地震災害が発生致しました。お亡くなりになりました方のご冥福をお祈りすると共に被害に遭われた皆様方にお見舞い申し上げます。未だ復興の道は道半ばではありますが被災者の皆様が一日も早く元の生活に戻るよう祈るばかりです。災害はいつ私たちの地域を襲うやもしれない状況でもありますので、想定外はあるのだという意識を持ちながら、私も県政を通して皆様方の安全安心のために一層力を注いで参ります。

新潟県議会2月定例会で県予算1兆3088億円

を可決を致しました。大きな点では少子化対策やUターンなどの移住定住予算が増となっており、国の制度で保育料削減を、第二子は半額、第三子以降は無償化(年収360万未満)を実施することは大きな点であるかと思えます。本県の課題は首都圏へ転出する方が多い状況ですので、本社機能の一部移転などの事務職や魅力ある雇用を創ることに力を入れて行くところです。

農業分野ではレクチュエに発生している褐色斑点病対策を農林水産部に強く求めているところであり、県では農薬の試験を重ねていることや病気が拡がらない対策を進めています。米価下落対策は飼料用米にシフトして頂くなど主食用米の下落を防ぐ対策や、平成29年から一般販売される新潟の新ブランド米『新之助』の取り組みに力を入れています。南区においても長年の課題である公共交通やまちづくりの施策を進めることが喫緊の課題です。これからの南区を元気な形で次世代に引き継いでいく取り組みを力強く国会議員、市議会議員の皆様と力を合わせて参りますので、今年度も南区の皆様からご指導お願い申し上げます。

平成28年度予算のポイントを **ピックアップ** します。

個を伸ばす人づくりの推進(教育環境の充実)

173億円

魅力ある高校づくりプロジェクト

夢や希望を持って生徒が集まる高校づくりのためのプロジェクトを実施 17,404千円

中学校卒業生数の見込み [平成27年～平成39年]



10年後には確実に約15%程生徒が減ることが予想されます。魅力ある高校づくり、子育て支援と教育への更なる投資の必要性を痛感します。よしむねは教育充実を推進します。

観光、スポーツ、文化等を通じた交流の拡大

37億円

東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致等促進費

2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致等に向け、情報収集・要望活動に加え、外国政府職員等の招へいなどPR活動を強化 4,752千円

県立武道館(仮称)設計調査費

県立武道館(仮称)の整備に向けて、PFIアドバイザー業務委託や地盤調査を実施 64,289千円



雇用面のセーフティネット対策

75億円

ひとり親就業支援事業

ひとり親家庭の親が就職の際に有利となる国家資格等の取得を支援。あわせて、新たに出張就業相談を実施 8,758千円

青年就農支援事業

青年就農者に対し、就農前の研修期間や収納直後の所得を確保する給付金を交付 628,283千円

本県の産業構造の転換に向けた取組

航空機産業への参入推進

成長が期待される航空機産業の技術力・品質管理能力の向上支援に加え、新たに企業ネットワークの構築や人材育成支援により、企業の育成や集積を促進 33,464千円



313億円

地場産業の振興と地域産業の自立・活性化

1150億円

小規模地場産業持続・強化支援事業

小規模な地場産地や工芸品産地等が行う技能継承や加工工程・技術の維持に加え、新たな需要開拓につながる取組を支援 10,000千円

医療サービスの充実

640億円

医師・臨床研修医招へい総合支援事業

首都圏医学生への情報発信や、指導医と医学生の懇話会の開催、臨床研修医の確保支援など 46,751千円



魅力ある農林水産業と農山漁村の実現

220億円

非主食用米地域流通支援事業

加工用米の県内食品産業等への安定供給体制の構築、多収性品種の導入・拡大を支援するほか、新たに飼料用米の地域内流通体制の整備に向けた支援を実施 48,671千円

大規模園芸機械化一貫体系確立事業

大規模経営による園芸生産拡大のため、大型機械の導入による一連の作業の機械化を支援 86,830千円



福祉サービスの充実

552億円

授産活動プロデュース事業

授産施設へのアウトソーシングを推進するとともに、農作業など新規分野に進出しようとする事業所への支援強化 23,780千円

障害者雇用促進プロジェクト費

障害者雇用に向けた環境整備への支援の対象企業を拡充するとともに、企業内の障害者雇用の支援体制を強化 23,200千円

特別支援学校高等部生徒共生社会推進強化事業

特別支援学校高等部卒業生を業務補助員として雇用しスキルアップを図るなど、就労支援の取組を実施 78,885千円

災害からの復興

136億円

広域避難者の住宅借り上げ支援

広域避難者に対し、民間住宅を借り上げ、仮設住宅として提供 594,663千円

安全・安心で快適な県民生活の確保

133億円

指定鳥獣管理対策推進事業

イノシシ・ニホンジカの捕獲に関する実施計画の策定と効果的な捕獲方法についてのモデル事業等を実施 23,500千円

有害鳥獣捕獲の担い手緊急確保事業

銃の狩猟免許取得経費の支援対象数を拡充するほか、新たにライフル射撃訓練に係る経費を支援 4,565千円

北東アジア等との交流の推進と拠点性の向上

24億円

外国人観光客誘致に向けた取組

本県と首都圏をつなぐ「縦のゴールデンルート」の誘致・知名度向上のための取組や、多言語コールセンターサービス等を新たに実施 180,287千円



Profile

厚生環境委員会 副委員長
自由民主党新潟県支部連合会 政務調査副会長
新農業戦略対策特別委員会 委員
自由民主党新潟県支部連合会 青年局 次長